

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社三越伊勢丹	事業所名	伊勢丹浦和店	R3	R4	R5	
取組措置		具体的取組措置					
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	三越伊勢丹グループのサステナビリティレポートの中で報告し課題の抽出を行っています。			○	○	○
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	提携運送会社と随時、会議・情報交換を実施し、課題改善策を協働しております。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者に対する法令上提出の義務がある運輸部門の二酸化炭素排出量削減に係る計画の提出確認	提携運送会社へ「自動車環境管理計画書」「中長期計画書・定期報告書(エネルギーの使用の合理化等に関する法律第102条・103条に基づく計画・報告)」の提出を確認いたしました。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	提携運送会社はGPN認証(グリーン購入ネットワーク輸配送(貨物自動車)契約ガイドライン評価)GPNタイプA の取得しております。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ()	グループ関連物流会社にて社内物流の輸送車両拠点を活用して各メーカーから店舗ではなくその拠点に商品を納品してもらい、社内物流車両に積載し共同輸送を実施し、車両台数の効率化を図っています。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	グループ内の中小型店舗向けの納品商材について全店一括梱包で物流拠点に納品を行ってもらい、納品後各店向けに商材を仕分けして専用のプラスチック素材の容器に梱包し各店に出荷を行っています。これにより取組以前は各メーカーが各店舗ごとの荷姿で梱包して出荷していた車両の積載効率が上昇したものと考えます。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	百貨店店舗の納品について、各メーカーに対し店舗への納入車両の低減を目的に、できる限り納品代行会社の利用していただくよう推進を図っています。	○	○	○
04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	定期運行車両、臨時手配車両ともに輸送量に合わせた車種を発注して運用しています。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	各店商品納入時刻、社内輸送物の輸送車両運行時刻をあらかじめ定めたと運用を行っているため、基本的には納入口が集中するといった状況は発生しておりません。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (02) 道路混雑時の輸配送の見直し	グループ関連物流会社の輸送担当にて情報を集約し、遅れ等発生した場合は情報共有を図って輸送時刻の遅延や運行休止等について随時対応しています。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送車両の待ち時間の削減	前述の通り基本的に納品輸送、社内輸送ともに運行時刻を定めた中で運用を行っているため待ち時間事態の発生が少ない状況です。(常態的な待ち時間の発生等は見られない状況)また、グループ内の一部店舗では繁忙時期等で納入物量が増大した際に待ち時間が発生した場合は近隣(徒歩5分程度)のセンターで待ってもらうなど対応を図っています。	○	○	○
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ----- ()	ギフト商材の配送にて輸送距離の低減を行えるよう、需要の高い商品等を全国8か所の物流拠点にて商品を納入、保管を行い、お届け先のより近いセンターから出荷する取組を行っています。 例:依頼人が東京でお届け先が九州の場合、関東から出荷するのではなく九州の拠点から出荷を行っております。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ----- (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請	低燃費車等の導入の要請の結果、現状として、提携運送会社は低燃費車・省エネルギー支援機器搭載車両を利用しています。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	提携会社へのヒアリング等の結果、提携運送会社は「エコドライブ10のすすめ」によるエコドライブを実施しています。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	お客様へのご迷惑にもつながるため、納入車両に関しては納入口の利用を促し、路上駐停車に関しても、各輸送取組先に行わないよう注意喚起を行っています。	○	○	○
08 サードパーティーロジスティクスの活用 ()	輸送業務はグループ関連会社に委託を行い、荷量の波動が起きそうなイベント等の情報等、密に情報共有しながら輸送の効率化を図っています。	○	○	○
09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()	グループ内の販売付属品(紙袋や包装紙)の納入に関して関東から全国各地域への輸送の際に鉄道によるモーダルシフトを利用しています。	○	○	○

《 2 大規模集客施設 》

事業者名	株式会社三越伊勢丹	事業所名	伊勢丹浦和店			
取組措置		具体的取組措置		R3	R4	R5
01 公共交通機関の利用促進 (01) 公共交通機関利用の啓発		ホームページに公共交通機関でのアクセス案内を掲載しております。		○	○	○
01 公共交通機関の利用促進 (04) その他公共交通機関の利用を促進するための取組		浦和駅と地下道の直結(雨でも濡れずに駅に行き来できる)		○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

02 自転車の利用促進 ----- (01) 十分な広さの駐輪場の設置・維持管理	敷地外に駐輪場(74台・139台)を提携しております。	○	○	○
02 自転車の利用促進 ----- (02) 自転車利用者へのインセンティブの付与	当施設で税込み1,500円お買いあげのお客さまに、上記139台収容可能な駐輪場の5時間無料のサービス券のお渡しを行っております。	○	○	○
02 自転車の利用促進 ----- (03) その他自転車の利用を促進するための取組	駐輪ラックを設置して自転車を止めやすくする等、利用者の利便性を考慮する。	○	○	○
03 来場者が利用する自動車の低燃費化促進 ----- (01) 低燃費車利用の啓発	駐車場入口に、電気自動車充電器を設置しているマークを掲載しております。	○	○	○
03 来場者が利用する自動車の低燃費化促進 ----- (03) 電気自動車用充電器等の整備	施設内地下駐車場に電気自動車用急速充電器1台を設置しております。	○	○	○
04 来場者に対するアイドリング・ストップを含むエコドライブの啓発 ----- ()	駐車場内に「埼玉県条例により駐停車中のアイドリングは禁止されています。駐停車中はエンジンを止めてください。」と掲示しております。	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ----- (01) 交通整理員の配置	駐車場出入口、駐車待ちの列等に交通誘導係員を配置しております。横断歩道があり歩行者の通行量が多いことから、10時～18時まで配置されております。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 (02) スムーズな入出庫のための施設の整備	出入口での誘導員による整理、及び事前精算機を設置しております。	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 (04) その他渋滞防止策	混雑緩和の為、7か所契約駐車場をご案内しております。	○	○	○
06 宅配サービスの実施等 (01) 荷物の宅配サービスの実施	全館でヤマト便、配送受付可能です。	○	○	○
06 宅配サービスの実施等 (02) インターネット等を利用した物品販売の促進	三越伊勢丹オンラインストア【公式】(https://www.mistore.jp/shopping)	○	○	○